



BankART

Butterfly Dream

日時：2009年8月23日(日) 開場/16:30- 開演/17:00- 終演予定/19:45

場所：バタフライパビリオン(大地の芸術祭作品番号003)

料金：前売り1,500円/当日2,000円

第1部 17:00- 首くくり栲象、ARICA、廣田あつ子、大野慶人、村田峰紀、友部正人 ※順番は変更する場合があります

第2部 19:00- 梅若猶彦

アクセス

新潟県十日町市下条地区神明水辺公園内

電車/JR飯山線 下条駅より徒歩約12分。

車/十日町市 越後妻有交流館「キナレ」明石の湯から国道117号線を小千谷市に向かって約15分、交差点「下条本町」を右折後約2分。

ご予約・お問い合わせ BankART1929

TEL：045-663-2812 FAX：045-663-2813

info@bankart1929.com <http://www.bankart1929.com>



梅若猶彦 Umewaka Naohiko

能楽師シテ方。1958年大阪府生まれ。多くの能楽で自ら演じる傍ら、創作能や現代舞踊とのコラボレーション等にも積極的に取り組む。現在、静岡文化芸術大学教授、ロンドン大学客員教授を経て、フィリピン大学テイリマン客員教授を務める。主な著書に『能楽への招待』など。BankART「食と現代美術part1・2」で、それぞれ「ショートケーキ食べたで〜トリスタンとイソルデより」「一泊二食付き」を披露。2007年、主にBankARTスクールの氏の講座受講生の有志（既にプロで活躍中のアーティストも多数）とともにベリビーヨ・ストラスブルグカンパニーを発足。同カンパニーで2008年1月「食と現代美術part 4」において「世界最高の演劇 Italian Restaurant !」を上演。

ARICA アリカ

パフォーマーの安藤朋子、演出の藤田康城、詩人・批評の倉石信乃、作曲家でコントラバス奏者猿山修、プロデューサーの前田圭蔵らを中心としたシアター・カンパニー。身体とテキスト、音、装置の関係を根底からとらえ直す演劇実験を継続している。2005年カイロ国際実験演劇祭に招聘され、最優秀ソロパフォーマンス賞受賞。2008年にはジャパン・ソサエティ主催によるニューヨーク公演、2010年にはインド公演を予定しており、最近では海外からのオファーも多い。今年11月6日-8日に川崎アートセンターで新作「Tsukai」を上演する。

友部正人 Tomobe Masato

1950年生まれ。1972年「大阪へやってきた」でアルバムデビュー。最新作「歯車とスモークド・サーモン」まで21枚のオリジナルアルバムを発表。「すばらしいさようなら」、「夜中の鳩」など詩集を6冊「ニューヨークの半熟卵」などエッセイ集も7冊刊行。また、詩の朗読のプロジェクト「no media」も2000年からスタートし、詩の朗読CDのプロデュースやライブも行っている。BankARTでは「友部正人文化祭」LIVE! no media2006」などを開催。現在ニューヨークと横浜を行ったり来たりの暮らし。

大野慶人 Ohno Yoshito

1938年、東京生まれ。1959年、土方巽の「禁色」で少年役を演ずる。以後、アルト一館、暗黒舞踏派公演に参加。1985年「死海」で大野一雄と共演。1986年以降は大野一雄の全作品を演出。1998年、郡司正勝氏の遺稿を基に自身のソロ作品「ドリアン・グレイの最後の肖像」を上演。現在、国内外で公演活動を続ける。大野一雄舞踏研究所所長。著書に「大野一雄魂の糧」(フィルムアート社)。

廣田あつ子 Hirota Atsuko

幼少よりクラシックバレエとピアノを学ぶ。2年間のNY生活にて様々なジャンルを修得。帰国後も国内外数多くの振付家作品に出演。ダンスカンパニーとの創作活動、ヨーロッパ公演ツアーに参加。ソロとしても実験的なパフォーマンス、音楽家との共演など活躍の場を広げ独自の世界を深めている。2008年BankART LifeII BankART Cafe Liveにおいて、中村恵恵とのデュオで「夢見る権利」を上演。

首くくり栲象 Kubikukuri Takuzo

1960年代の終わりからアクションを実践。首吊り行為をおこなう。2004年大野一雄フェスティバル黒沢美香ダンス公演「ロマンチックナイト」(元BankART1929馬車道)出演。2008年ARICAプロデュース公演「黒焦げサンキュー」(神楽坂die pratz)を上演。

村田峰紀 Murata Mineki

1979年群馬県生まれ。多摩美術大学彫刻学科卒業。主な展覧会に「MURATA MINEKI EXHIBITION」(2003年/ART LABORATORY R3)、「奇想の庭(レセプションにてパフォーマンス)」(2006年/山本現代)、「意識を超える」(2006年/BankART Studio NYK)、「ART@AGNES」アート@アグネス」(2006年/山本現代の部屋のペランダ、神楽坂アグネスホテル)、「No comment」(2007/stock/ドイツ・ドレスデン)、「() 4=bare」(08年/台北国際芸術村/台湾・台北) 2007年度台北市・横浜市アーティスト交流プログラムとして参加。

写真上から：梅若猶彦、大野慶人、首くくり栲象、廣田あつ子、ARICA、友部正人、村田峰紀